



主なる神は 生きておられる

詩編18篇46～50節他

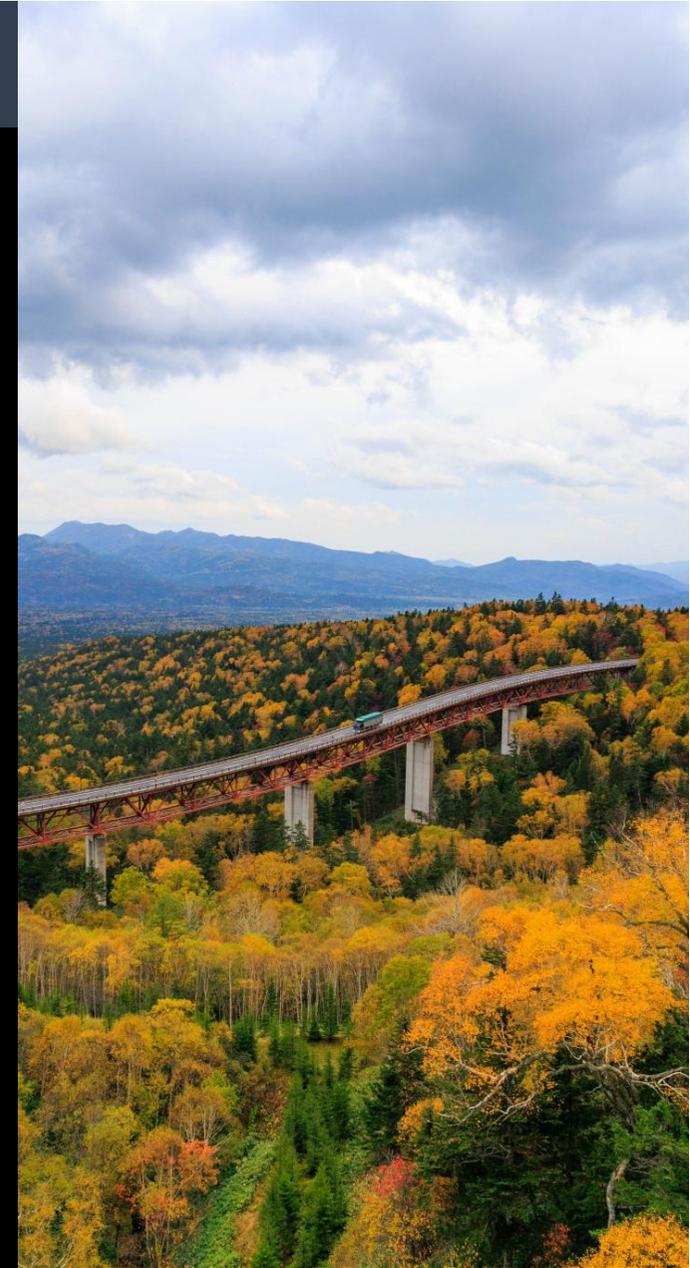
生きておられる神との出会い

Shikaoichurch.com

アウトライン

- I. 生きておられる主との出会い
- II. 「主は生きておられる」 三つの用法
- III. 「主は生きておられる」 歴史の真実
- IV. まとめと適用

生きておられる主に生かされて





1. 証し 生きておられる主との出会い

宮崎・目南海岸

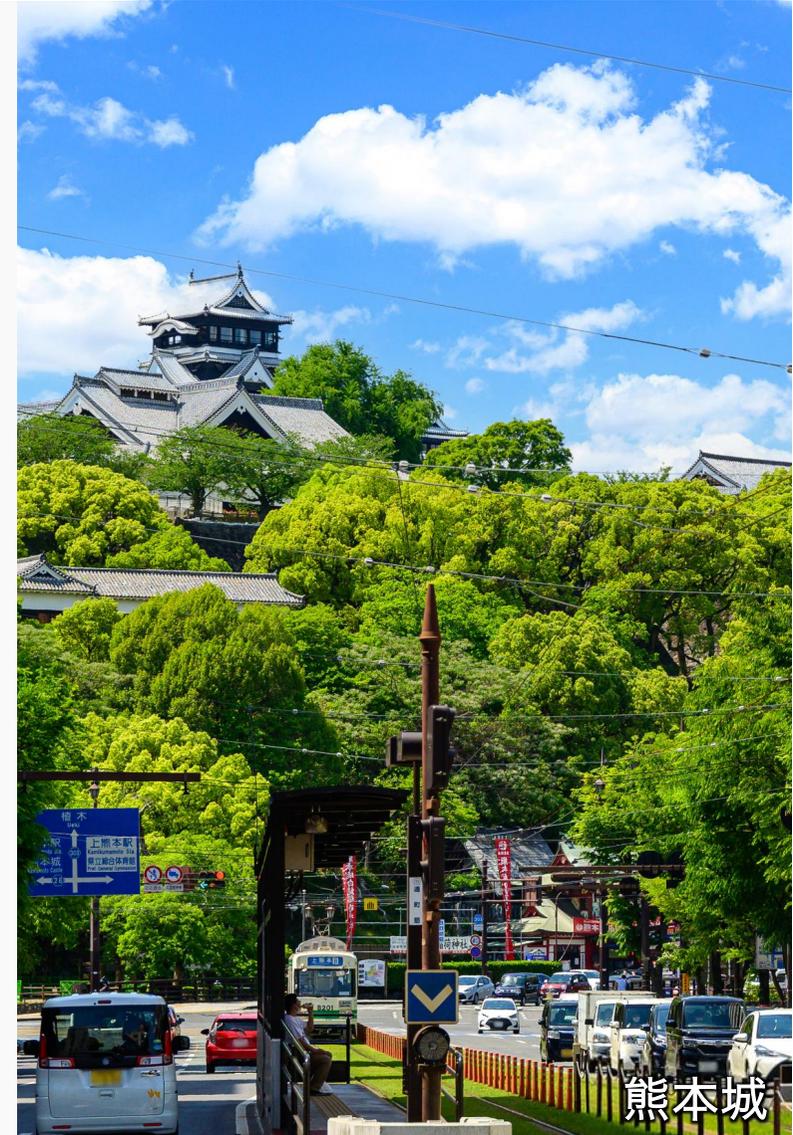
はじまりのはじまり

- 正月は神社。盆はお寺の実家。
- 本の虫だった小学時代。
ふと開いた戦争の写真集。
煽られる核戦争の恐怖。
「なぜ、みんな平然と過ごせる？」
- 自分という存在の不思議さ
「神様はいる」…漠然とした思い



孤独の中で

- コミュニケーションに難。
「社会」で生きていけない!!
➔ 学生の間は、執行猶予期間!?
- 考えることを無理矢理停止。
紆余曲折を経てなんとか大学へ
➔ 目的意識もなく、留年決定!!



創造主との出会い

■ 学生YMCAのおんぼろ寮へ引越。

→ 聖研参加が条件

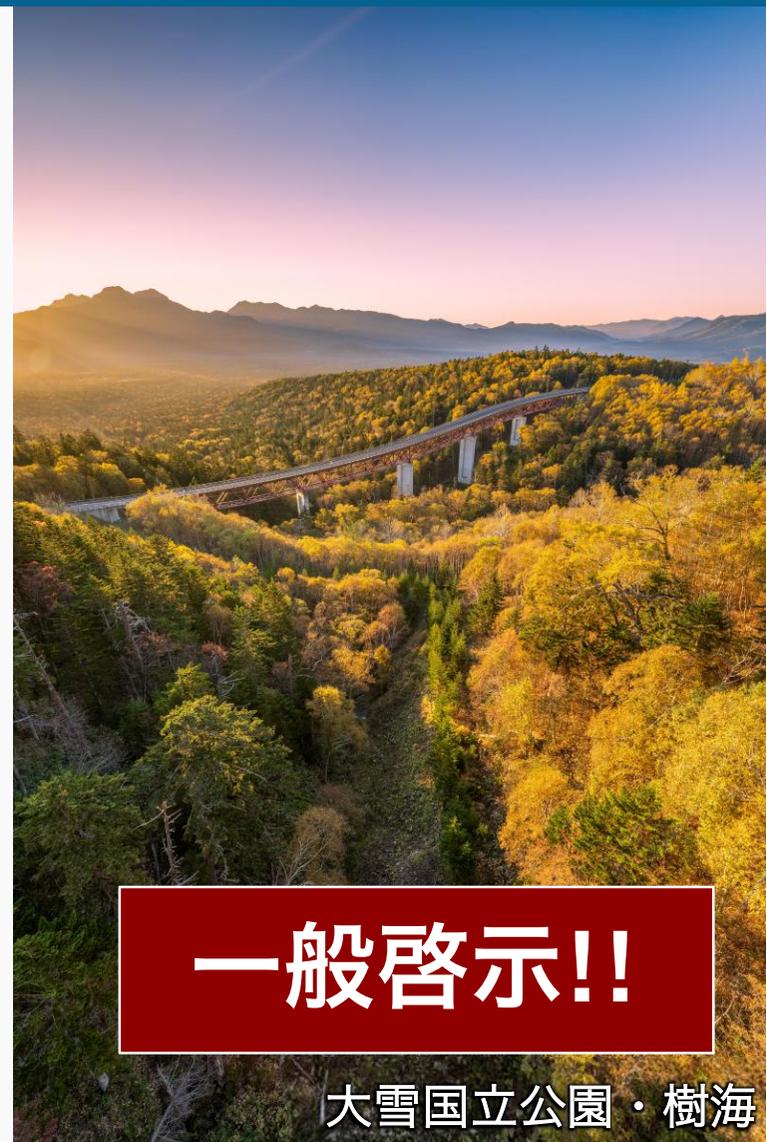
■ 北海道自転車旅行・40日間

→ 樹海のただ中の一木道で

「何か大きな存在に

生かされて今がある!!」

→ 帰還後、教会に通い始めた



一般啓示!!

大雪国立公園・樹海

自然を通して出会った 生きておられる主

「神の、目に見えない性質、すなわち神の永遠の力と神性は、世界が創造されたときから被造物を通して知られ、はっきりと認められるので、彼らに弁解の余地はありません。」

ローマ1:20

キリストとの出会い

- SDGsの走りのような学生活動。
神戸に向かう夜のフェリーで…
「イエスは本当にいたんだ」
→ ふいに与えられた確信
- **「なら、ついていくしかない!!」**
→ 受洗と神学校進学を決意



特別啓示!!

主が生きておられるなら 従うしかない!!

「自分の十字架を負ってわたしに従って来ない者は、わたしにふさわしい者ではありません。」

マタイ10:38

挫折の末に

- 奉仕教会で挫折。神学校も休学。
1年、山小屋で働き。復学。
- 超リベラルの神学校
みんな解釈が違う!!
「自分の信じたことを語るしか」
➡**過ちは神が正してくれる!!**



再びの挫折を経て

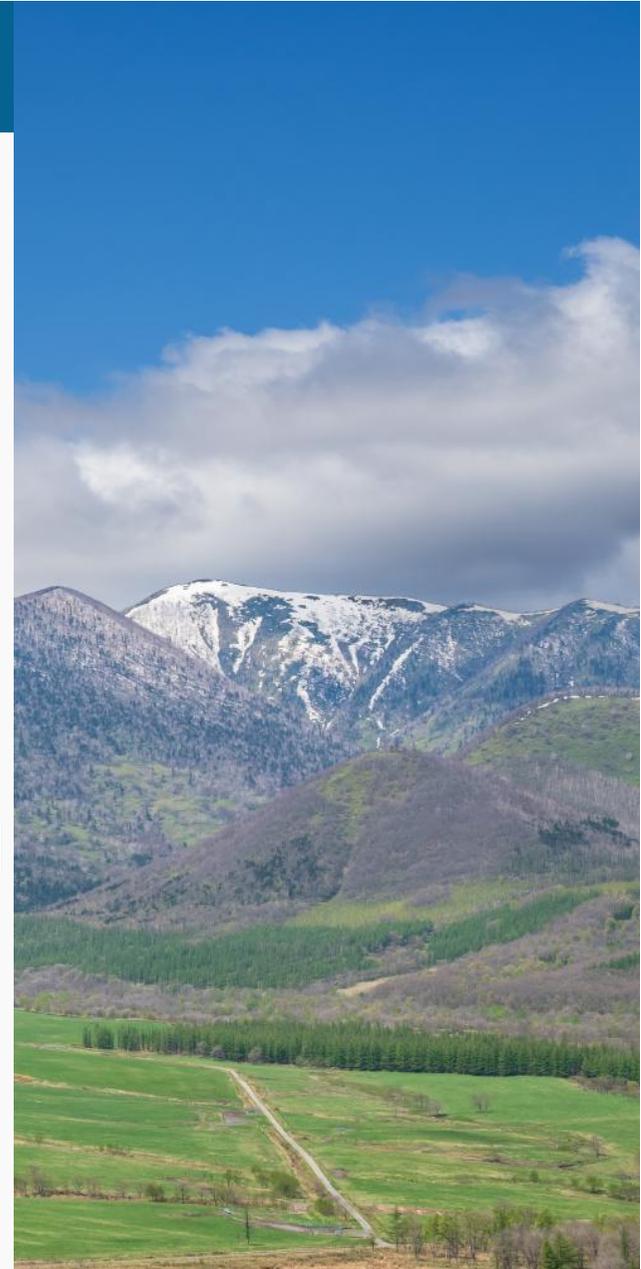
- 長年無牧の地方の小教会へ。
結婚。いきなり娘も。
障害を持った息子の誕生。
- 燃え尽き症候群で、退職。
今度こそやめる!! が、1年後、
さらに地方のやはり小教会へ

確信もなく
人間業だけの
当然の結果



真実の出会い

- 不思議な体験から、
ペンテコステ派の牧師と出会い、
ある時、創造論と出会って驚愕。
関連本を読み尽くしたある日、
「大洪水の爪痕の上で生かされてる」
➔ 聖書はそのまま真実だと確信
学び直しを始める



聖書は、生きておられる主のことば!!

「聖書はすべて神の靈感によるもので、
教えと戒めと矯正と義の訓練のために
有益です。」

|| テモテ3:16

ヘブリス的聖書解釈との出会い

■ 「パン種」のたとえに妻が躓き、私も答えられない。

妻が見つけた中川師の説教。

“教会にパン種(偽りの教え)が入り込む” → 驚愕と納得

■ 長年悩み続けて来た教会の問題

→ イエスが警告されていた!!



新しい地へ

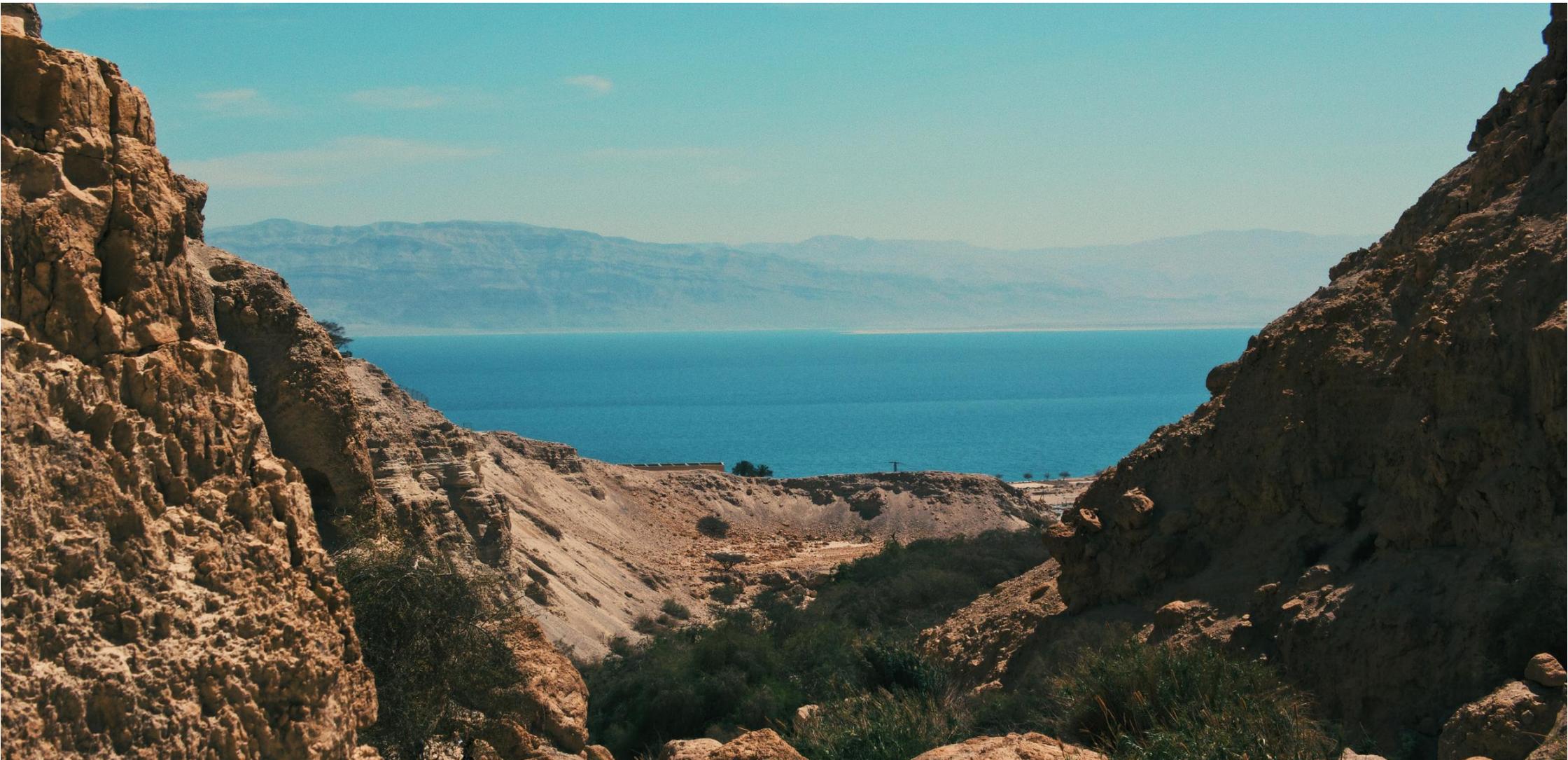
- 連続講解説教を開始
 - ➔ 聖書に忠実なほど高まる反発
- 辞任(実質解任)
 - ➔ 妻が聖地旅行で出会った医師
隣町に古い集会所が!!
 - ➔ 教会開拓を開始、現在に至る



生きておられる主の約束!!

「まず神の国と神の義を求めなさい。
そうすれば、これらのものはすべて、
それに加えて与えられます。」

マタイ福音書6:33



II. 「主は生きておられる」 三つの用例

エン・ゲディから死海を臨む

「主は生きておられる」 三つの用例

■ 「主は生きておられる」が、用いられる場面

① 誓う時

② 裁きを下す時

③ 主を讃える時

① 誓う時

1サム 19:6

サウルはヨナタンの言うことを聞き入れた。
サウルは誓った。「【主】は生きておられる。
あれ(ダビデ)は殺されることはない。」

- サウルは、誓いを破りダビデを殺そうと…。
誓いでヨナタンを殺しかけ(1サム14:39)、
魔術師に誓ったりも(1サム28:10…)
- 神に誓う時に度々用いられている言葉だが、
誓いを破ったり、間違っている場合も多い。
➔ 「誓ってはならない」 主イエスの命令



②裁く時

士師記8:19

ギデオンは言った。「私の兄弟、私の母の息子たちだ。【主】は生きておられる。おまえたちが彼らを生かしておいてくれたなら、私はおまえたちを殺しはしなかったのだが。」

- ミディオン人の略奪者を裁いたギデオン。
- ナタンの言葉に激怒したダビデも…

「【主】は生きておられる。そんなことをした男は死に値する。Ⅱサム 12:5」

➡主イエスは、安易な裁きを否定

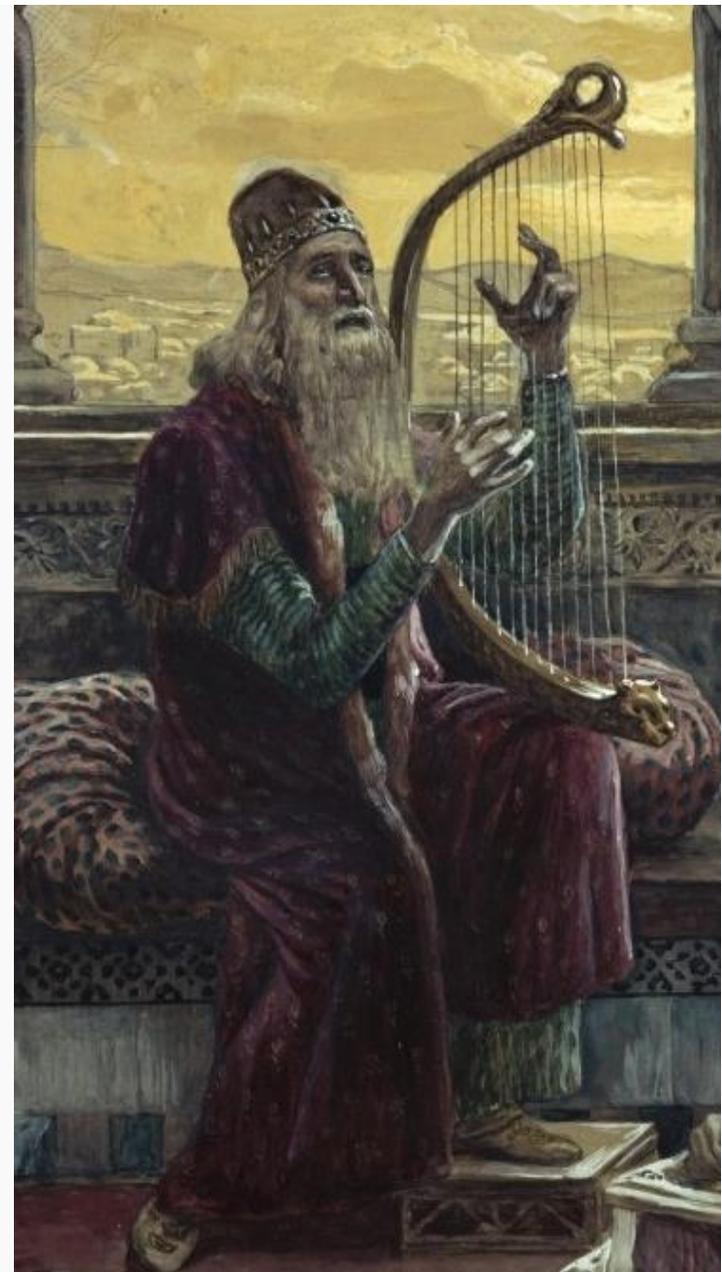


③主を讃える時

詩編18:46

「【主】は生きておられる。ほむべきかなわが岩。あがむべきかなわが救いの神。」

■ 苦難を脱したダビデが主を賛美(詩18:46も)



「主は生きておられる」 三つの用例

■ 「主は生きておられる」が、用いられる場面

① 誓う時

② 裁きを下す時

③ 主を讃える時

推奨されない

大いに用いるべき!!



Ⅲ. 「主は生きておられる」 歴史の真実

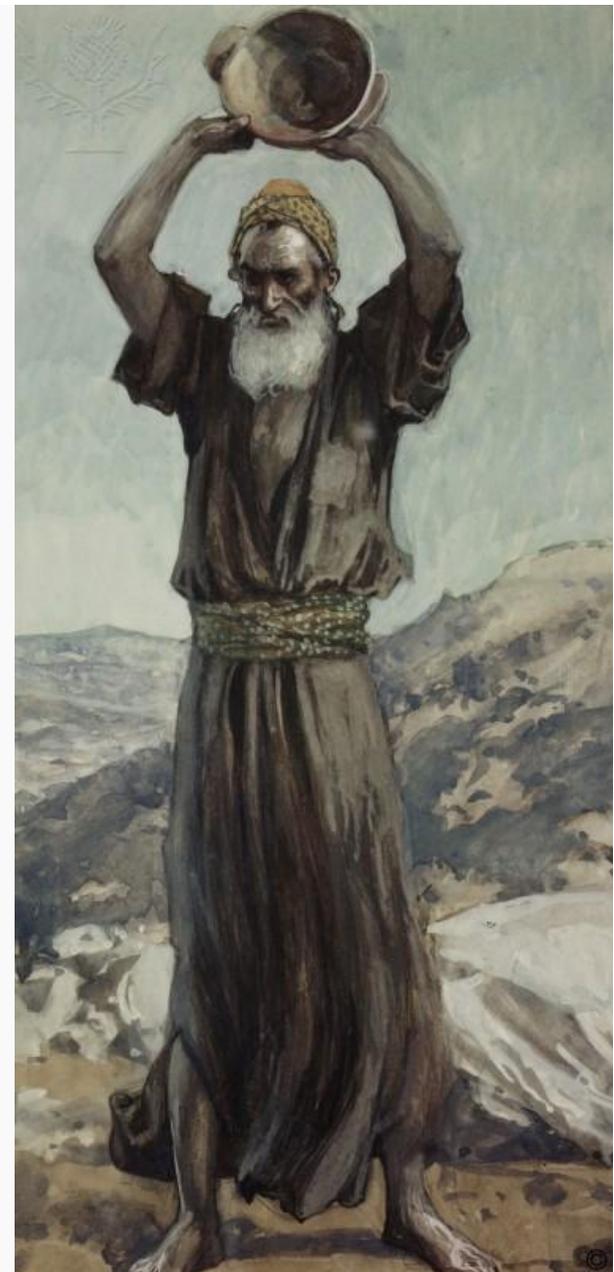
イスラエル・雨季の荒野

主の預言

エレミヤ4:1～2

「イスラエルよ、もし帰るのなら、——【主】のことば——わたしのもとに帰れ。もし、あなたが忌まわしいものをわたしの前から取り除き、迷い出ないなら、また、あなたが真実と公正と義によって『【主】は生きておられる』と誓うなら、国々は主によって互いに祝福し合い、互いに主を誇りとする。」

■ 律法違反の偶像礼拝に陥ったイスラエルに、預言者を通して悔い改めが促されたが…。



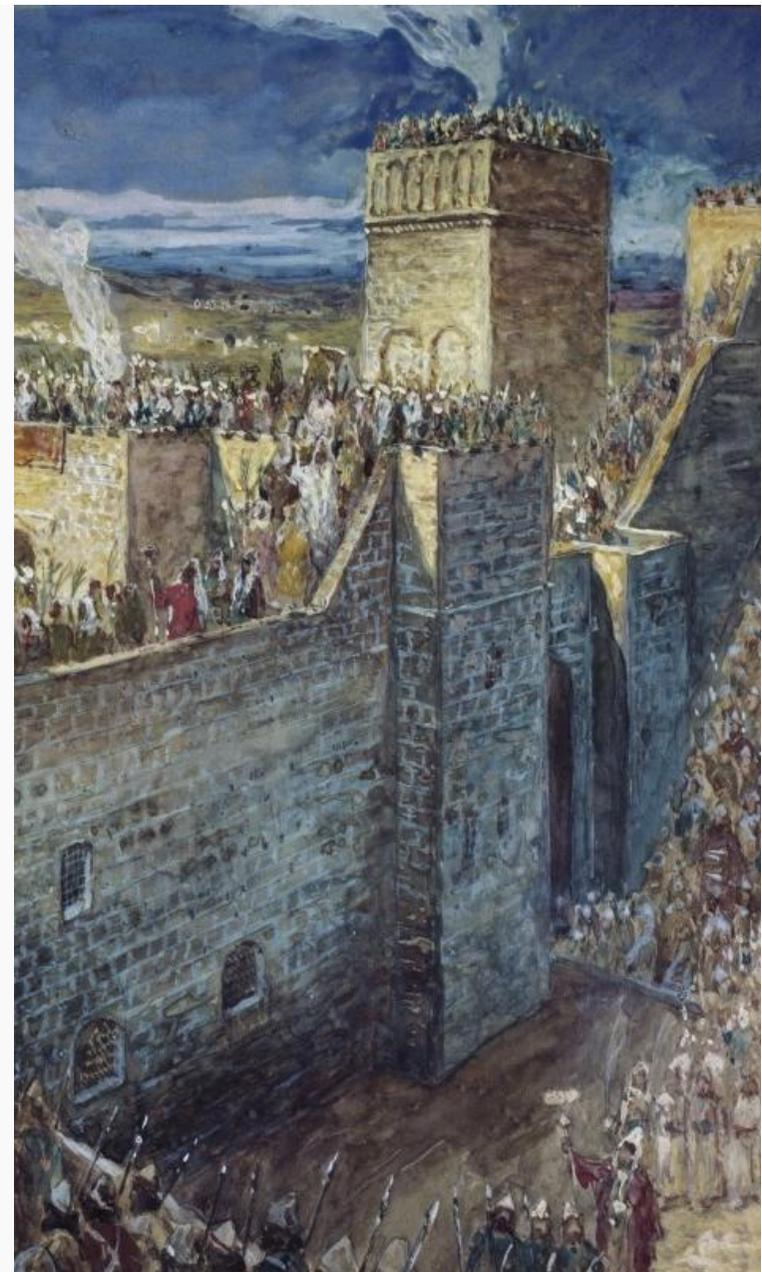
偽りの誓い

エレミヤ5:1~2

「エルサレムの通りを歩き巡り、さあ、見て知るがよい。その広場を探し回って、もしも、だれか公正を行う、真実を求める者を見つけたなら、わたしはエルサレムを赦そう。

彼らが、【主】は生きておられる、と言うからこそ、彼らの誓いは偽りなのだ。」

■ イスラエルは、偽善に陥り、口ばかりで真実の悔い改めには至らなかった。

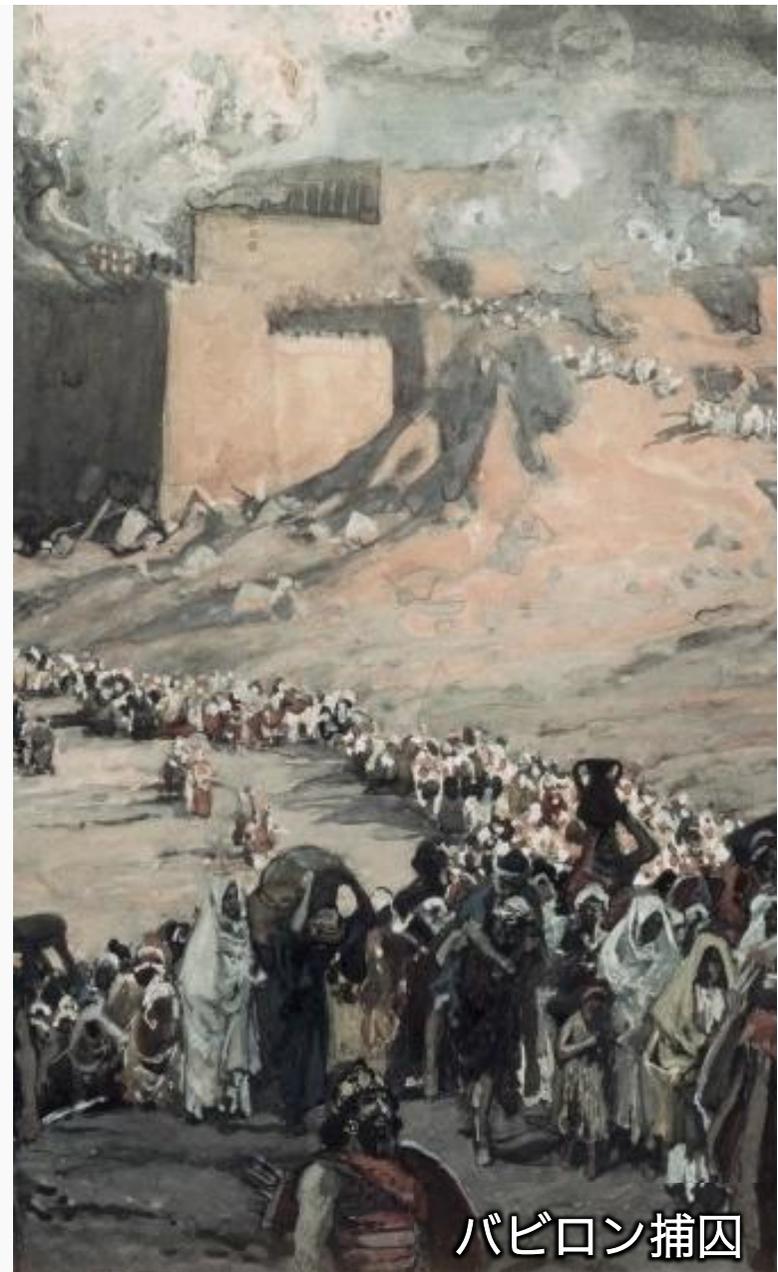


裁きの宣告

ホセア4:15

イスラエル*よ。あなたが淫行をしても、ユダ*を咎ある者にさせてはならない。ギルガルに行ってはならない。ベテ・アベンに上ってはならない。『【主】は生きておられる』と誓ってはならない。

- 度重なる霊的淫行・偶像礼拝によって、まず、イスラエル(北王国)*が裁かれ、ついには、ユダ(南王国)*も裁かれた。



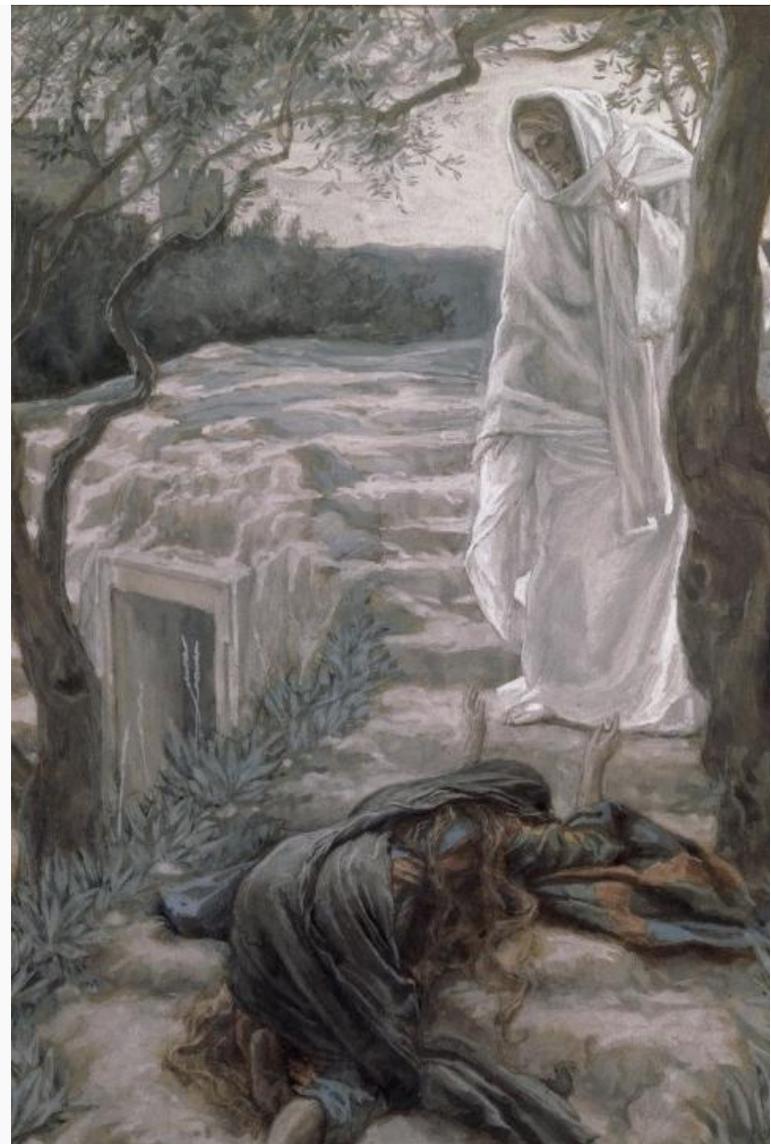
バビロン捕囚

メシアの死と復活

ルカ24:22～23

彼女たちは朝早く墓に行きましたが、イエス様のからだが見当たらず、戻って来ました。そして、自分たちは御使いたちの幻を見た、彼らはイエス様が生きておられる*と告げた、と言うのです。(エマオの途上・二人の弟子)

- 預言通り、メシアは現れ、私たちの罪のため十字架で死なれ、葬られ、しかし、死を打ち破って復活*された。



「ここにはおられません。よみがえられたのです。ルカ24:6」

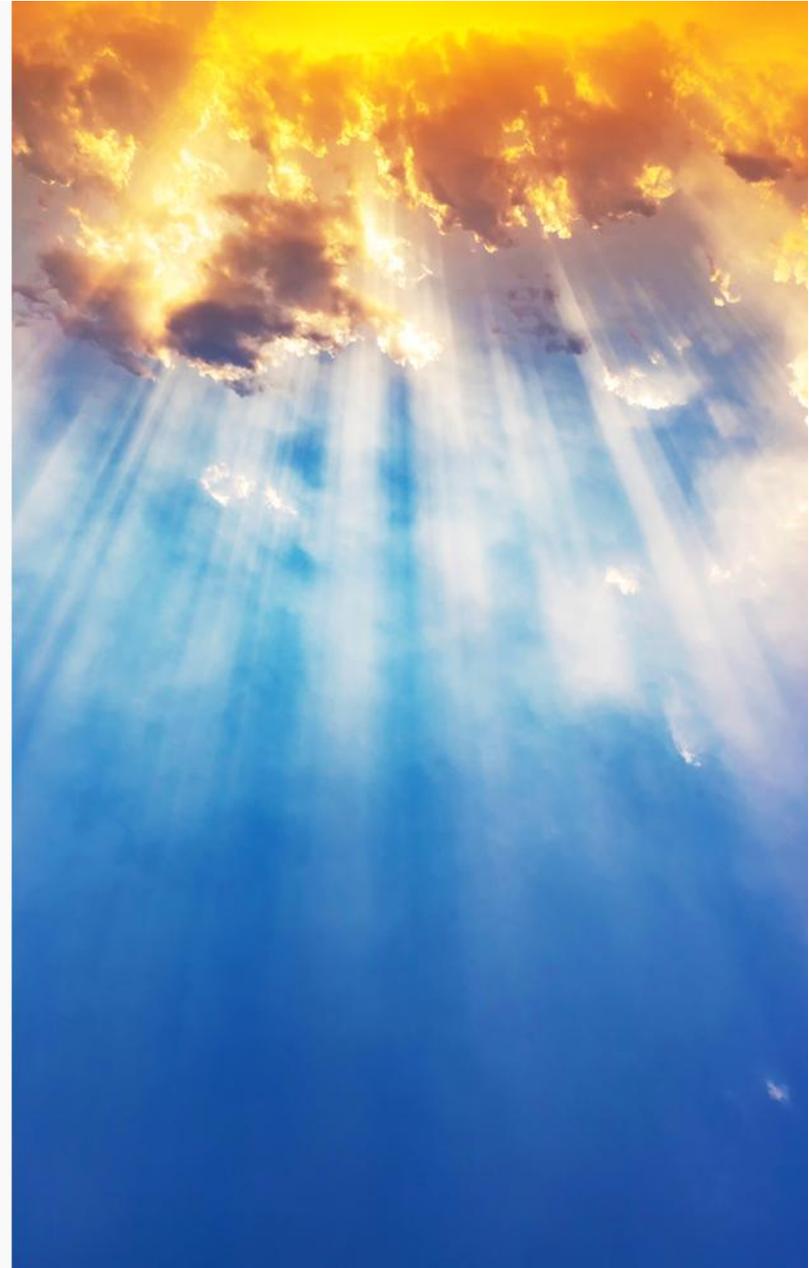
永遠の主への賛美

黙示録4:10

二十四人の長老たちは、御座に着いておられる方の前にひれ伏して、**世々限りなく生きておられる方**を礼拝した。また、自分たちの冠を御座の前に投げ出して言った。

「主よ、私たちの神よ。あなたこそ栄光と誉れと力を受けるにふさわしい方。あなたが万物を創造されました。みこころのゆえに、それらは存在し、また創造されたのです。」

- 世の終わり、携挙された信徒たちにより、天では、永遠の神への賛美が献げられる。



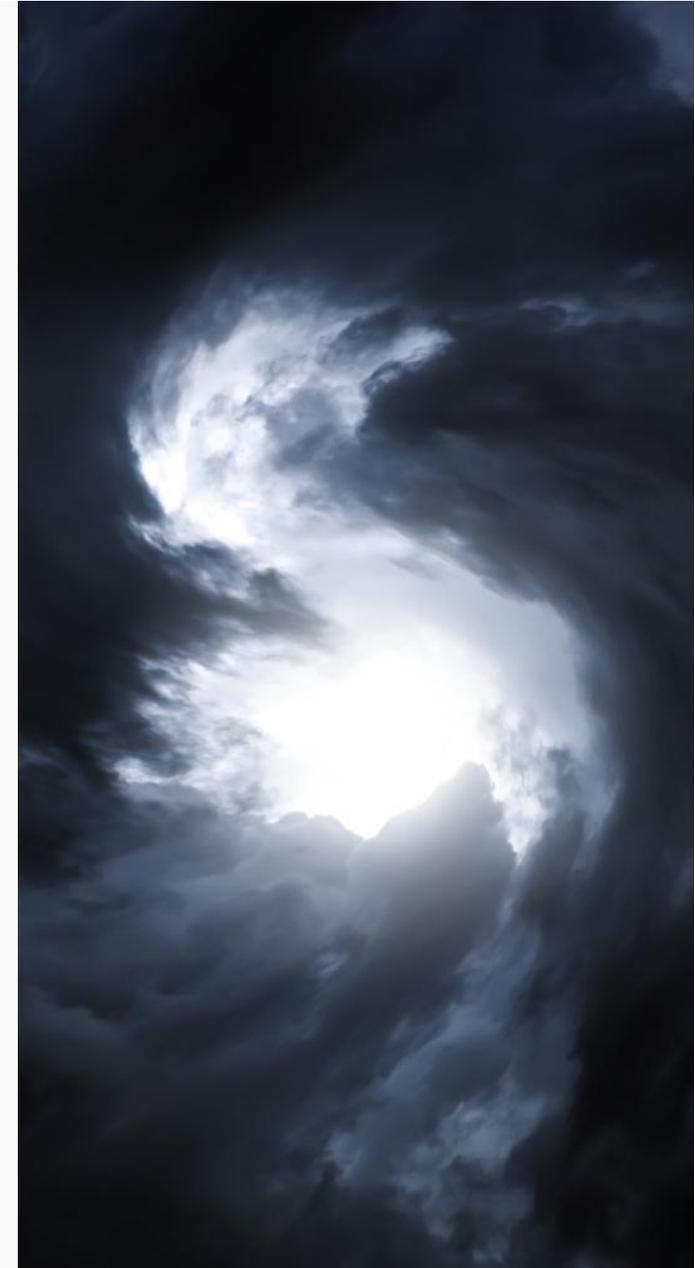
大艱難時代の裁き

黙示録15:7～8

また、四つの生き物の一つが、七人の御使いたちに七つの金の鉢を渡したが、それには世々限りなく生きておられる神の憤りが満ちていた。

神殿は、神の栄光とその御力から立ち上る煙で満たされ、七人の御使いたちの七つの災害が終わるまでは、だれもその神殿に入ることができなかった。

■ 世の終わりの大艱難時代。イスラエルへの最終的な裁き。神の怒りが注がれる。



イスラエルの帰還

エレミヤ23:7~8

それゆえ、見よ、その時代が来る——【主】のことば——。そのとき、もはや人々は『イスラエルの子らをエジプトの地から上らせた【主】は生きておられる』と言うことはなく、『イスラエルの家の末裔を、北の地や、彼らが散らされていたすべての地から上らせた【主】は、生きておられる』と言って、自分たちの土地に住むようになる。」

- 再臨の主イエスが建てられた神の王国に、回心したイスラエルは、永遠に住まう。



イスラエルのアネモネ



Ⅲ. まとめと適用

生きておられる主に生かされて

大雪国立公園・樹海

生きておられる主と出会ったなら

「主は生きておられる」

知らされたなら、信じるしかない。

信じたなら、従うしかない。

従うなら、伝えるしかない。

「主は生きておられる」と聖徒たちは知った。

知らされたから、信じた。

信じたから、従った。

従ったから、伝えて行った。

生きておられる主に、従う以外の道はない!!

キリストが、私の内に生きておられるから

■ガラテヤ人への手紙2:19～20

私はキリストとともに十字架につけられました。
もはや私が生きているのではなく、**キリストが私のうちに生きておられる**のです。今私が肉において生きているのちは、私を愛し、私のためにご自分を与えてくださった、神の御子に対する信仰によるのです。

私の命は、生きておられる主の命だ!!

私たちは、神に対して生きている

■ローマ人への手紙6:9～11

私たちは知っています。キリストは死者の中からよみがえって、もはや死ぬことはありません。死はもはやキリストを支配しないのです。

なぜなら、キリストが死なれたのは、ただ一度罪に対して死なれたのであり、**キリストが生きておられるのは、神に対して生きておられるのだからです。**

同じように、あなたがたもキリスト・イエスにあって、自分は罪に対して死んだ者であり、**神に対して生きている者だと、認めなさい。**

大原則を確認しよう

- 主イエス・キリストは、私たちの罪のため、十字架で死なれ、葬られ、死を打ち破って復活された。
- この、今も生きておられる主を信じた者は皆、罪に対して死に、ただ、神に対して生きている。その者の内に、キリストが生きておられる。

私たちが生き、証しすべきは、キリストの命だけ!!

★ 生きておられる主を ほめたたえよう ★

■ IIサム22:47~51

【主】は生きておられる。ほむべきかな、わが岩。

あがむべきかな、わが救いの岩なる神。

この神は私のために、復讐する方。

諸国の民を私のもとに下らせる方。

神は、敵から私を携え出される方。あなたは、向かい立つ者から私を引き上げ、不法を行う者から私を救い出してくださいます。

それゆえ、【主】よ、私は国々の間であなたをほめたたえます。

あなたの御名をほめ歌います。

主は、ご自分の王に救いを増し加え、主に油注がれた者ダビデとその裔に、とこしえに恵みを施されます。

てん とう わたし つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。

わたし かみ こ しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

わたし つみ あがな じゅうじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

はか ほうむ
②墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。

しゅ わたし うち い
主イエス・キリストは、私たちの内に生きておられます。

ふたたび こ えいえん おうこく わたし まね い
再び来られ、永遠の王国に、私たちを招き入れてくださいます。

わたし かみ い もの
私たちは、ただ、神に対して生かされている者です。

きた とき しゅ ふくいん よ つか もち
来るべき時まで、主の福音をもって、世に遣わし、用いてください。

かんしゃ しゅ な いの
感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」